

2011年度

科目名	演習Ⅰ-2				
担当教員	浅尾 広良				
配当	日文3		コード	33050	
開期	通年	講時	水曜日3限	単位数	4
授業テーマ	『源氏物語』葵巻を読む				
目的と概要	『源氏物語』をより深く理解することを目的として、前期は順番に『源氏物語』本文の輪読を行い、物語の読みの可能性を探ります。校異および注釈を丹念に検討して問題点をあらい出します。同時代の文献はもちろん、前後の資料をできる限り調査し、本文をどのように解釈し得るのかを考察します。 後期は、前期の輪読を基礎として各自に研究発表を課します。質疑応答で議論を深め、推敲した原稿を後期の末にレポートとして提出してもらいます。レポートは400字詰め原稿用紙10枚以上(目標15枚以上)とします。なお、個人指導をより効果的に行うために、オンラインを利用しての随時質問を受け付けます。				
成績評価法	当該科目の成績は、前期の輪読(25%)、後期の研究発表(25%)、レポート(40%)、出席・授業への取り組み姿勢(10%)の4項目から総合的に評価します。				
テキスト	『源氏物語』古典セレクション3(葵・賢木・花散里)／阿部秋生・秋山虔・今井源衛・鈴木日出男／小学館				
参考書	授業時に適宜指示します。				
履修に当た ての注意・助言 /準備学習	(助言)マニュアル本に頼るのではなく、自分で問題意識をもち、調べ、展開し、まとめる努力をしましょう。どんなに稚拙な問題であれ、自分で問題意識をもつことが重要です。 (準備学習)与えられた課題について、予め自分で調査した上で問題点を整理して個人指導や発表に臨んでください。				
講義計画					
1 オリエンテーション(授業の進め方、年間の計画、評価の方法等)					
2 源氏物語の諸本、古注釈に関する基礎知識					
3 輪読発表のサンプル(発表者 浅尾)					
4 発表者個人指導①					
5 発表者個人指導②					
6 発表者個人指導③					
7 発表者個人指導④					
8 発表者個人指導⑤					
9 輪読1発表・質疑応答・講評					
10 輪読2発表・質疑応答・講評					
11 輪読3発表・質疑応答・講評					
12 輪読4発表・質疑応答・講評					
13 輪読5発表・質疑応答・講評					
14 葵巻の問題点の整理①					
15 葵巻の問題点の整理②					
16 研究発表の仕方、まとめと方ガイダンス					
17 研究発表サンプル(発表者 浅尾)					
18 研究発表個人指導①					
19 研究発表個人指導②					
20 研究発表個人指導③					
21 研究発表個人指導④					
22 研究発表個人指導⑤					
23 研究発表1発表・質疑応答・講評					
24 研究発表2発表・質疑応答・講評					
25 研究発表3発表・質疑応答・講評					
26 研究発表4発表・質疑応答・講評					
27 研究発表5発表・質疑応答・講評					
28 葵巻の問題点の整理③					
29 葵巻の問題点の整理④					
30 まとめ 演習Ⅱ履修のためのガイダンス					